認定こども園　施設概要（教育及び保育・子育て支援事業・管理運営等）

認定こども園の名称	愛の光幼稚園	認定こども園の長の氏名	能登祐子
認定こども園の所在地	〒６４９－６５３１ 和歌山県紀の川市粉河４６２０－４ （電話）０７３６－７３－３３５６（ファックス）０７３６－７３－８３０５ （メールアドレス）ainohikari@alpha.ocn.ne.jp		
認定こども園の類型	幼保連携型認定	設置者	学校法人愛の光学園
運営開始年月日	平成３０年　４月　１日		

施設において保育する子どもの人数		保育認定（標準時間・短時間） ２号認定・３号認定	教育標準時間認定 １号認定
	０歳	0名	0名
	１歳	2名	0名
	２歳	4名	1名
	３歳	9名	13名
	４歳	8名	7名
	５歳	7名	5名
	合計	30名	26名

保育時間等	区　分	保育認定（標準時間・短時間）		教育標準時間認定	
	通常の保育時間	平　日	標準　7:30～18：30 短　8:15～16：15	平　日	8:15～14:15
		土曜日	標準　7:30～13：00 短　8:15～12：00	土曜日	
		日・祝日		日・祝日	
	延長（預かり）保育の実施時間	16:30～18:30		14:00～18:00	
	休　園　日	日曜日・祝日・年末年始		土曜日・日曜日・祝日 春休み・夏休み・冬休み	
	気象警報発令時の対応	・午前7時の時点で警報発令の場合、自宅待機 ・解除後、通常保育 ・午前12時以降解除の場合臨時休園		・午前7時の時点で、警報発令の場合は、休園	

教育・保育の目標	1、学校教育法の精神より神様から与えられ、愛される存在であることを知る。 2、友達との生活の中で、自分と他人との違いを知り、認め合い共に生きることを学ぶ。 3、子ども達が生き生きと遊ぶ「生きる力」を育てる。 4、自然の美しさ、不思議に気づき、その恵みに感謝する心を育てる。

日々の教育及び保育の指導における留意点	・乳幼児には家庭の温かさを大切にしながら、 「愛されている存在」であることを感じられる様に関わっていく。 ・幼児には、「愛されている存在」と、友達と自分との違いを知り認め合い共に生きる事を目指す。 活動を通して、友だちと共にかんばる力、楽しさ、やり遂げる力、 友達の大切さ等を感じられ人となれるように援助していく。
小学校との連携に関する取組内容	年長児については、毎年小学校よりご招待頂き1年生との交流会を持たせて頂く。 教師は、市の保幼小連絡委員会に参加し意見の交換など共通意識を深める。

１日の活動	保育認定（標準時間・短時間） ２号認定・３号認定	教育標準時間認定 １号認定
７：30	開園	7:30　早朝預かり
９：00	登園完了 自由遊び	8:15　順次登園 9:00　登園完了
９：45	体育遊び	保育認定と同じ
10：15	クラス活動 おやつ　礼拝　製作　リトミック 体育教室　英語遊び　栽培活動	
11:15～1・2歳 11:30～3歳以上	給食	
12:15～	1・2歳　　午睡	
13:00	3歳児以上　室内自由遊び	
14:00	教育時間終了 こひつじクラブ（縦割り保育）	14:00　降園 こひつじクラブ （預かり保育）
14:50	おやつ	
15:20	活動 戸外遊び　製作　栽培活動 リトミック　わらべうた	
16:15	短時間保育　降園	
18:30	順次　標準時間保育　降園	

子育て支援事業	事業内容及び対象者	実施頻度
・親子体育教室	体育講師による親子体育遊び	月1回
・遊びの会	手遊び、絵本読み聞かせ、製作、わらべ歌 戸外遊び	月1回
・子育て相談	園長・副園長が子育て相談	月1回遊びの会後
・預かり保育	保護者の要請に応じて状況の許す限り行う	日曜、祝日を除く毎日
・子育て講演会	子育ての専門家、有識者による講演会等	年1.2回

推進委員の配置

	担当者名	主な推進方針
人権教育推進員	園長　能登祐子	県主催研修会に参加 人権啓発センターへの依頼 「みんな大切プログラム」の実施
安全管理対策推進員	園長　能登祐子	防犯管理・緊急対応マニュアルの周知、徹底 防犯講習（犯罪を予想した避難訓練） 警察、消防、関係各所との連携
		防火防災管理マニュアルの周知徹底

非常災害対策推進員	園長　能登祐子	火災、地震、津波、犯罪予想、避難訓練 警察、消防、関係各所との連携